

ご意見募集！

広報誌をより良くしていくために皆様からのご意見を募集しています。また、ご意見と一緒に9ページのクイズの答えを一緒にお送りいただくと、正解した方の中から抽選で3名様に日南町の特産品をプレゼントいたします。

送り先：〒689-5292 日南町役場 企画課 広報担当

手紙、葉書に①住所②お名前③電話番号④クイズの答え⑤ご感想・ご意見をご記入の上、企画課まで郵送またはお持ち込みください。皆様からのご応募お待ちしております！（※メールでは受けつけておりませんのでご注意ください。）

今月の表紙

「好きなことを続ける」

1月号は、第8回日展に入選された赤木真理さんの夢をご紹介します。



赤木 真理さん

日南町宮内出身。高校卒業後、京都橘女子大学（現：京都橘大学）文学部書道コースへ進学。2001年に日南町に戻り、2002年より書道教室を開校。第8回日展に「与謝野晶子の歌」で入選。令和4年5月には日南町美術館で企画展が予定されている。

書道を始めたきっかけは

兄も姉も生山の書道教室に通っていて、自然と私も小学校2年生の頃から通い始めました。高校では米子市の教室に3年間通い、高校までやってきたので大学でも続けたいと思い、書道コースがある大学に進学しました。

日展に応募された作品について

● どうして与謝野晶子の歌を選ばれたのですか

題材から選び、形式や型を選んでいくのがオーソドックスなやり方ですが、今回は紙から選びました。紙の波模様から書きたい歌のイメージを膨らませ、与謝野晶子の女性ならではの感覚と古風な良さもありながらモダンなところに惹かれ選びました。

作品を仕上げる期間はどのくらいかかりましたか

3か月くらいです。実は体調が悪い時期と重なり、30回ほどしか書いてないんです。応募する作品としては少ない方なのですが、力の抜け具合が良かったのかなとも思いました。

書道教室について

小学校2年生から90代の方まで様々な年代の方と関わる機会が多いのですが、書きたいものは人によって変わってきます。それぞれの方に合わせながらいかに書道を楽しんでもらえるか考えながらやっています。



「与謝野晶子の歌」

歌について

与謝野晶子の『青海波』という歌集の中から12首を選んでいきます。与謝野晶子は恋の歌が有名ですが今回は自然を詠んだ歌を書きました。与謝野晶子を選ぶ言葉は印象的で面白いものが多く、「この言葉が書きたい！」と思って選んだ歌もあります。

日南町の子どもたちへ

好きなことだと苦勞と思わないことがあるので、好きだと思ふことをみつけてやってほしいなと思います。その人によって楽しいと思ふことは違うと思うので、熱中できることをみつけてほしいなと思います。

